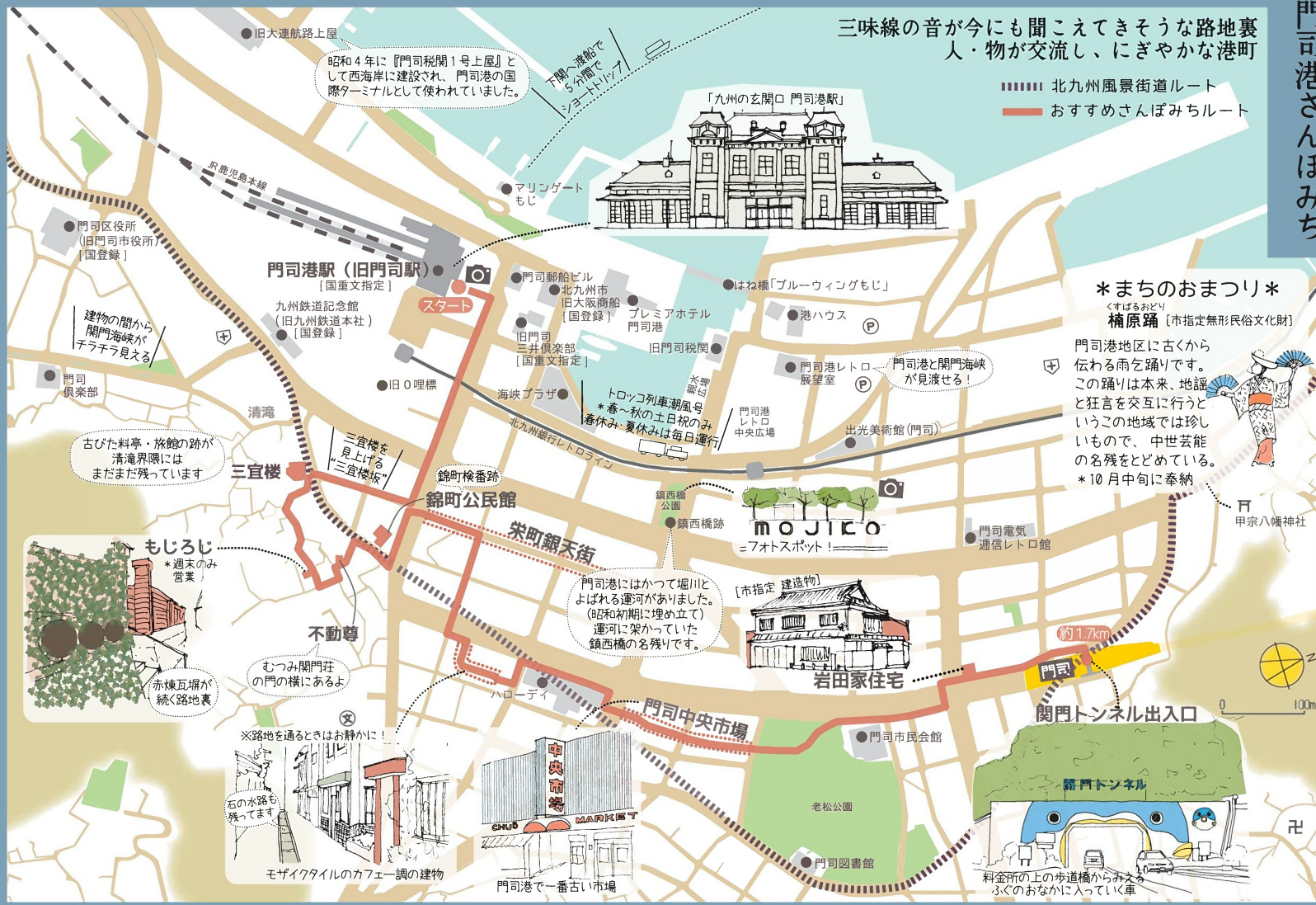


門司港さんぽみち

三味線の音が今にも聞こえてきそうな路地裏
人・物が交流し、にぎやかな港町

■■■■ 北九州風景街道ルート
—— おすすめさんぽみちルート



昭和4年に『門司税関1号上屋』として西海岸に建設され、門司港の国際ターミナルとして使われていました。

下関へ渡船で5分隔でシコトトリフ



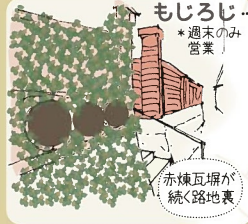
まちのおまつり

くすばるおどり
楠原踊 [市指定無形民俗文化財]
門司港地区に古くから伝わる雨を踊ります。この踊りは本来、地謡と狂言を交互に行うというこの地域では珍しいもので、中世芸能の名残をとどめている。
*10月中旬に奉納



建物の間から開門海峡がチラチラ見える

古びた料亭・旅館の跡が清滝界隈にはまだまだ残っています



不動尊
むつみ開門荘の門の横にあるよ



門司港にはかつて堀川とよばれる運河がありました。(昭和初期に埋め立て)運河に架かっていた鎮西橋の名残です。



約1.7km



料金所の上の歩道橋からみえるふくのおなかに入っていく車